

2017-9MHC会報



2017MHC登山講習「穂高連峰縦走」から 撮影 鈴木 雅則

NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会

MATSUMOTO HIMALAYA FRIENDSHIP CLUB (略称MHC)



事務所・本部 〒390-0852 松本市大字島立 4539 番地 7

TEL: 0263-47-6197 FAX: 0263-47-5685

E-mail : mhc@lily.ocn.ne.jp <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>

2017-8 MHC会報



拝 啓

9月を迎え、暑かった夏が通り過ぎ、心なしか朝夕涼しい毎日となりました。皆様にはいかががお過ごしでしょうか。文化交流事業、山岳スポーツ振興事業、国際協力事業の各事業も、休むことなく進んでいます。しかし、鈴木理事長の怪我と体調の回復が思わしくなく、皆様にご迷惑をかけています。

皆様のご理解、協力に、あらためて感謝申し上げます。

さて、各事業の経過と予定をお知らせ致します

1、文化交流事業

- ①4/25、6/1、7/5、8/3、上高地食堂へ物産品搬入、11/15まで展示販売中。
- ②4/25、6/1、7/5、8/3、上高地アルペンホテルへ物産品搬入、11/15まで展示販売中
- ③4/15、7/7 徳沢ロッジに物産品納入、11/初めまで展示販売予定
- ④4/17～上高地バスターミナル 2F 会議室特設会場の写真展「上高地の美しい自然」「北アルプスの美しい自然」は7/1差し替えられ、引続き、**大好評のうちに開催**しています。



上高地バスターミナル 2F 室特設会場

※是非ご来場下さい。物産品やパネル写真 A2 版の売上は、国際協力基金に積み立てられ、MHC 奨学金支給及びヒラリースクール・クムジュン校学生寮運営資金に使われます。

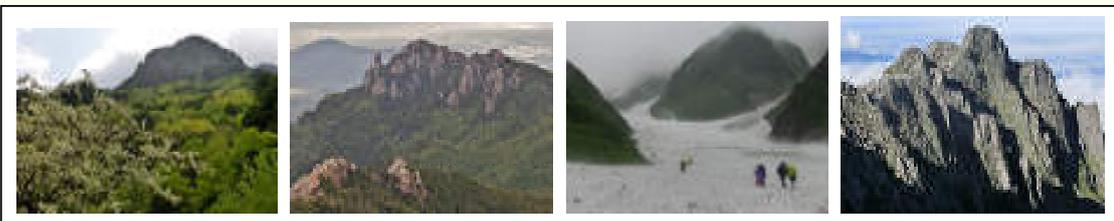
⑤7/11 ネパール講座 Mウイングで開催 ・・会員研修として

MHCが製作しTV松本で放映された30分番組を紹介、7回も再放送され大好評でした。その番組と新情報のスライド映像と解説を交え講演。カトマンズの歴史的文化遺産、ネパールヒマラヤの8000m峰を紹介し、ネパールカトマンズの理解を深めてもらいました。

⑥ 10/12 (木)～10/15 (日) 松本ヒマラヤ友好会山岳写真展—2016・2017MHC 登山講習編 会場 井上デパート7階大ホール 審査員 山岳写真家 内田良平

2016～2017までの内終了したMHC登山講習の写真報告と一般公募審査による写真展を開催。

金賞、銀賞、銅賞、内度良平特別賞、入賞等で表彰優秀作品を通じて、山や自然への関心を深めてもらうのが目的・・**皆様の作品を募集**します。



写真教室

瑞牆山

白馬岳

ジャンダルム

2、山岳スポーツ振興事業

①5/11(木)PM6:45~8:45 「2017 登山講習」説明会 有料駐車場有
M ウィング 3-2 登山の注意と心得、各登山講習説明



②5/20(土) ~5/21(日) 「花の奥上高地」・・・実施、報告は別紙参照



③6/10(土) ~6/11(日) 「内田良平山岳写真教室」・・・実施、報告は別紙参照

④7/1 (土) ~7/2 (日) 「花の八ヶ岳縦走登山」・・・実施、報告は別紙参照



⑤7/15 (土) ~7/17 (月) 「夏の槍ヶ岳登山」・・・実施、報告は別紙参照

⑥7/29 (土) ~7/30 (日) 「白馬岳大雪渓を登る」・・・実施、報告は別紙参照

⑦8/11 (土) ~8/13 日) 「穂高岳連峰縦走登山」・・・実施、報告は別紙参照



⑧8/26 (土) ~8/27 日) 「日本最高峰富士山登山」・・・登山中止

理事長の怪我と治療の為

⑨9/2 (土) ~9/3 日) 「南アの名峰甲斐駒ヶ岳を登る」・・・登山中止

理事長の怪我と治療の為



エベレスト撮影紀行Ⅶ参加者募集・・・松本sとカトマンズの姉妹都市交流事業として

⑧平成29年12月10日~平成29年12月27日「岳都カトマンズ訪問とエベレスト撮影紀行Ⅶ」一日程が変更されました・・・別紙参照



49050mのロブジェ



カラパタールを登る



夕陽に染まるエベレスト



アマダブラムの夕照



カトマンズ市長表敬



クムジュン校訪問



MHC ネパール支部交流



MHC 奨学生激励

カラパタール 5545m登頂と国際協力事業活動を訪問、激励します。

3、国際協力事業・・・私達の小さな活動が、参加者皆様の参加費、ネパール物産の販売売上げの一部が国際協力基金に積立てられ、ネパールの青少年の教育の為に役立っています。

- ① 寄付金、講演料、文化事業、物産展示販売、そしてMHC登山講習の収益により積立てられた、国際協力事業基金により、国際協力事業が行われています。
- ② パサンダワ奨学金事務局長より、2017年～2018年MHC第22期奨学生12名の短期大学生の名簿と新奨学生6名については高校卒業証明書、卒業試験成績書、大学入学許可書などが届いています。

the name of scholarship students 2015/2016

2年目奨学生6名

- 1) 名前 : チェワン・オアルム (Ms Chewang Palmu Sherpa)
住所 : Khumjung2
学校名 : St. Lawrence College
専攻 : Management
- 2) 名前 : フ・ドルジ (Mr Fu Dorjee Sherpa)
住所 : Khumjung2
学校名 : St. Lawrence College
専攻 : Business
- 4) 名前 : ニマ・ドカ (Ms Ngima Doka Sherpa)
住所 : Khumjung4
学校名 : Little Angels College
専攻 : Business & Hotel Management
- 5) 名前 : ペンバ・テンジン (Mr Pemba Tenzing Sherpa)
住所 : Namche
学校名 : St. Lawrence College
専攻 : Science
- 6) 名前 : サガット・バストラ (Mr Saugat Bastola)
住所 : Bakshila-7
学校名 : Golden Gate Int
専攻 : Science
- 6) 名前 : ツェリン・ワングチュ (Mr Tshering Wangchu Sherpa)
住所 : Khumjung 1
学校名 : Little Angels College



1年目 新奨学生 5名

- 7) **名前** : ミグマ・タマン (Mr. Mingma Tahering Tamang)
住所 : ソルクンプ クムジュン-2
学校名 : KIST College
専攻 : Management
- 8) **名前** : リタ・ドルジ・シェルパ (Mr Rita Dorjee Sherpa)
住所 : ソルクンプ クムジュン-2
学校名 : ST Lawrence college
専攻 : Science
- 9) **名前** : ペンバ・チレ・シェルパ (Mr.Pemba Thile sherupa)
住所 : ソルクンプ クムジュン
学校名 : Xavier Inter nathional College
専攻 : Science
- 10) **名前** : カミ・テンバ・シェルパ (Mr. Kami Temba Sherpa)
住所 : ソルクンプ ナムチェバザール
学校名 : Kumari Engineering College
専攻 : Science
- 11) **名前** : ワンディ・シェルパ (Mr.Wandi Sherpa)
住所 : ソルクンプ クムジュン-2
学校名 : Saipa I Academy College
専攻 : Manegement



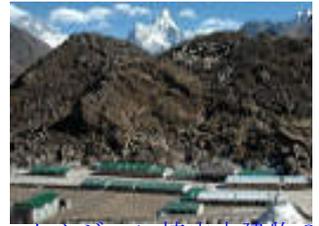
医学生 4年目の奨学生 1名

- 12) **名前** : ツエリン・タシ (Mr Tshering Tashi Sherpa)
住所 : Chabahil クムジュン
学校名 : **Nepal Medical Collage** (ネパール医科大学)
専攻 : MBBS4rd year

2017年～2018年度奨学金など八十二笹賀支店より 100万円を借入れ、7/13送金
・・・パサン奨学金事務局長から領収書が、サンタラム MHC ネパール支部長から受け取りが送られてきました。

MHC 奨学生 12名 × (Rs3,000/月 × 12ヶ月) の奨学基金 432,000 Rs、
奨学事務局運営費一年分 36,000Rs
エベレスト街道沿いのクムジュン校 MHC 学生寮の電気料等一部運営費一年分 84,000Rs
クムジュン校 MHC 学生寮教師 2名の宿舍舎監費用一年分 24,000Rs
医学生奨学奨励金 50,000Rs
計 626,000Rs ⇒ (約 650,000 円)・・・を送金して為替損益は、口座に残しています。
※現在、カトマンズ支部運営費 97,000Rs (100,000 円) は、他にカ支部運営費に送りました。

●7/3 MHC 理事会の承認を得て、八十二銀行笹賀支店から 100 万円を借入、そして同銀行店よりカトマンズ奨学金事務局の銀行 **Himalayan Bank Limited** へ、上記の奨学金などの国際協力事業費 65 万円が送金されました。パサンダワ奨学金事務局長からは、1 人ずつそして 1 ヶ月毎に、学校生活の様子を確認し、2015～2016 年度は、1 人 Rs3,000/月、12 人に支給していきます。



クムジュン校中央建物 2 棟が MHC 学生寮

●MHC ネパール支部は、ネパール政府に登録、MHC ネパール支部 (Matsumoto Himalayan Friendship Club Nepal Chapter) という名称とし、ボランティア活動を主に行っています。

8/26 にサンタラム支部長よりメールが届いています。

活動内容が報告されてきました。



サンタラムさん

Dear Suzuki San,

Thank you for your well wishing, am I very happy to know that your health is getting better. My personal and MHC family wishes are glad to know about your better health.

MHC chapter Nepal organized blood donation campaign in tokha, nepal. 75 people donated blood in this program and MHC Nepal is actively



川の清掃作業

participating in river(bagmati,bishnumati) cleaning campaign.

Recently more than 1000 people have been affected by flooding in terai region of Nepal. We are planning to support them through this very organization.more than 200 houses have been swept away by flood.

Soon we will be having a talk with our mayor of KMC and togetherner we are planning to distribute educational materials and scholarships to the underprivileged children.

My mother too is peeling better, she was discharged few weeks ago, now i can participate in more programs of MHC in frequent basis.

Below are few pic of blood donation.

親愛なる鈴木さん

貴方の健康が良くなっていることを、知ってうれしく思います。私及び家族の願いは、あなたの健康が良くなることです。

MHC ネパール支部は、ネパールのトカで、**献血活動**を主催しました。75 名がこのプログラムに、献血してくれました。また、ネパール支部は、



献血の様子

パグマティ、及びビシュヌマティ川清掃活動にも参加しています。

最近、1,000 人以上の人々が**タライ地方で洪水**の影響を受けています。私達は、組織を通じて彼らを**支援**するつもりです。200 以上の家々が流されました。

まもなく、私達は、カトマンズ市長と話し、一緒になって、恵まれない子供たちに、**教材や奨学金を配布**しようと計画しています。

私の母も、体の具合が良くなってきました。数週間前に退院しました。今私は、MHC のプログラム参加することが出来ます。

献血時の写真を添付します。

MHC ネパール支部には、現在 **250 の個人と団体の支援者**がいます。

4、事務局から

①写真展

10/12～10/15 井上デパート 7階大ホールでの松本ヒマラヤ友好会写真展―中部山岳編―の**会員各人の出展**をお待ちしております。ご連絡ください。**この写真展を成功**させたいと思っております。締め切りは10/3です。皆様のご協力お願いいたします。

また、**お手伝い表**を後日お送りいたします。

②エベレスト撮影紀行

ヒマラヤの天候を考え、**日程を12/10～12/27に変更**いたしました。ご検討ください。

③理事長の怪我と治療

誠に申し訳ないのですが、私の登山中の怪我の回復がままならず、登山をしばらく休止をさせていただきたく、お願い申し上げる次第です。

私自身が穂高岳吊り尾根登攀中転び、岩に顔面や体をぶつけてしまい、市販のシップ薬等でしばらくしのいで、登山講習を休止してはならないと思っておりましたが、痛みが取れず、某総合病院で、レントゲン撮影等で診断してもらったところ、胸の肋骨が損傷している事が判りました。

他に、右足の付け根付近の打撲、左ひざ上部の打撲の痛みも残っていますが、ストレスや身体的疲労からさらなる治療も要すると診断され、引率して登るのに支障があると思われ、リーダーの代替えも難しく、参加者の方々に、登山中のご迷惑をかけてはならないと思い、誠に恥ずかしく、恐縮する次第ですが、あえて**登山休止**とさせていただきたくお願い申し上げる次第です。

理事長 鈴木雅則

平成 29 年 9 月 2 日

MHC 会員各位

NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会事務局